

高等学校 令和7年度 (2 学年用) 教科 理科 科目 生物基礎

教科: 理科 科目: 生物基礎

単位数: 2 単位

対象学年組: 第 2 学年 A 組

教科担当者: 成田 哲樹

使用教科書: (実務出版 生物基礎

教科 理科

の目標:

【知識及び技能】 生物について理解を深め、観察、実験などに関する技能を身につけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 生物に関する事柄に主体的に関り、科学的に探究しようとする態度を養う。

科目 生物基礎

の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生物と人間生活との関わりについての理解を深め、観察、実験、発表などに関する技能を身に付けるようにする。	観察、実験などを行い、人間生活と生物学を関連付けて科学的に探究する力を養う。	生物に関する事柄に関わり、科学的に探究しようとする態度を養い、興味・関心を高める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	単元名 生物の多様性と共通性 【知識及び技能】 多様性と共通性への理解を深め、観察、実験などの技能を身に付け 【思考力、判断力、表現力等】 多様性と共通性と関連付けて科学的に探究する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 多様性と共通性を探究しようとする態度を養い、興味・関心を高め	・観察、実験などを行い、ヒトの生命現象を人間生活と関連付けて理解する。 ・教科書、プリント（教員作成） ・ICT機器、スマートフォン、一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 生物の多様性と共通性について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 生物は細胞からできていること、エネルギーを利用すること、増殖することについて思考して考察できる。 【学びに向かう力、人間性等】 生物の多様性と共通性について主体的に理解しようとする。	○	○	○	7
	単元名 生物とエネルギー 【知識及び技能】 エネルギーへの理解を深め、観察、実験などの技能を身に付け 【思考力、判断力、表現力等】 生物とエネルギーを関連付けて科学的に探究する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 エネルギーについて探究しようとする態度を養い、興味・関心を高め	・観察、実験などを行い、微生物とその利用を人間生活と関連付けて理解する。 ・教科書、プリント（教員作成） ・ICT機器、スマートフォン、一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 生物とそのエネルギーの利用について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 生物とそのエネルギーの利用方法について考察できる。 【学びに向かう力、人間性等】 生物とそのエネルギーの利用について主体的に理解しようとする。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	単元名 体内環境と恒常性 【知識及び技能】 体内環境への理解を深め、観察、実験などの技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 体内環境と恒常性を関連付けて科学的に探究する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 体内環境について探究しようとする態度を養い、興味・関心を高め	・観察、実験などを行い、微生物とその利用を人間生活と関連付けて理解する。 ・教科書、プリント（教員作成） ・ICT機器、スマートフォン、一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 体内環境と恒常性について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 体内環境と恒常性について考察できる。 【学びに向かう力、人間性等】 体内環境と恒常性について主体的に理解しようとする。	○	○	○	8
	単元名 体液とその働き 【知識及び技能】 体液とその働きへの理解を深め、観察、実験などの技能を身に付け 【思考力、判断力、表現力等】 体液とその働きについて科学的に探究する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 体液とその働きを探究しようとする態度を養い、興味・関心を高め	・観察、実験などを行い、熱の性質とその利用を人間生活と関連付けて理解する。 ・教科書、プリント（教員作成） ・ICT機器、スマートフォン、一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 体液とその働きについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 体液とその働きについて考察できる。 【学びに向かう力、人間性等】 体液とその働きについて主体的に理解しようとする。	○	○	○	8
2 学 期	定期考査			○	○		1
	単元名 自律神経系と情報伝達 【知識及び技能】 自律神経系への理解を深め、観察、実験などの技能を身に付け 【思考力、判断力、表現力等】 自律神経系と情報伝達を関連付けて科学的に探究する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 自律神経系を探究しようとする態度を養い、興味・関心を高める。	・観察、実験などを行い、光の性質とその利用を人間生活と関連付けて理解する。 ・教科書、プリント（教員作成） ・ICT機器、スマートフォン、一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 自律神経系と情報伝達について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 自律神経系と情報伝達について考察できる。 【学びに向かう力、人間性等】 自律神経系と情報伝達について主体的に理解しようとする。	○	○	○	8
	単元名 内分泌系と自律神経系 【知識及び技能】 内分泌系への理解を深め、観察、実験などの技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 内分泌系を関連付けて科学的に探究する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 内分泌系と自律神経系を探究しようとする態度を養い、興味・関心を高め	・観察、実験などを行い、光の性質とその利用を人間生活と関連付けて理解する。 ・教科書、プリント（教員作成） ・ICT機器、スマートフォン、一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 ホルモンと自律神経の働きによって体内環境が維持されていることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 血糖濃度調節のしくみと、その異常で起こる疾病を説明できる。 【学びに向かう力、人間性等】 内分泌系と自律神経系について主体的に理解しようとする。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	単元名 免疫 【知識及び技能】 免疫への理解を深め、観察、実験などの技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 免疫を関連付けて科学的に探究する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 免疫を探究しようとする態度を養い、興味・関心を高める。	・観察、実験などを行い、光の性質とその利用を人間生活と関連付けて理解する。 ・教科書、プリント（教員作成） ・ICT機器、スマートフォン、一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 ヒトには異物を排除する防御機構がそなわっていることをみだして理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 免疫応答の概略と、免疫にかかわる細胞や器官を説明できる。 【学びに向かう力、人間性等】 免疫について主体的に理解しようとする。	○	○	○	5
3 学 期	単元名 植生と遷移 【知識及び技能】 植生と遷移の理解を深め、観察、実験などの技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 植生と遷移を関連付けて科学的に探究する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 植生と遷移を探究しようとする態度を養い、興味・関心を高める。	・観察、実験などを行い、光の性質とその利用を人間生活と関連付けて理解する。 ・教科書、プリント（教員作成） ・ICT機器、スマートフォン、一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 生物と環境がどのように関係しているかを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 生態系がどのように成り立っているかを説明できる。 【学びに向かう力、人間性等】 植生と遷移について主体的に理解しようとする。	○	○	○	4
	定期考査			○	○		1
	単元名 生態系と生物の多様性 【知識及び技能】 生態系への理解を深め、観察、実験などの技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 生態系と生物の多様性を関連付けて科学的に探究する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 生態系について探究しようとする態度を養い、興味・関心を高め	・観察、実験などを行い、自然の景観と自然災害を人間生活と関連付けて理解する。 ・教科書、プリント（教員作成） ・ICT機器、スマートフォン、一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 生態系と生物の多様性について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 生態系と生物の多様性について考察できる。 【学びに向かう力、人間性等】 生態系と生物の多様性について主体的に理解しようとする。	○	○	○	9
	定期考査			○	○		1
							合計
							70